

白岡市議会議員

渡辺そういちろう

の市政通信 Vol.1



6月
議会

選挙後初の定例会が開催されました。今議会では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の報告がなされ、白岡市でも地方創生に関する取り組みが積極的に推進されています。また、不妊治療費助成の拡大・子育て世帯臨時特例給付金等の申込み受け付けが実施されることが報告されました。（申請方法、開始時期等詳細は広報、または担当課までお問い合わせください。）今定例会では私も初の一般質問を行い、市政に関する3つのテーマについて議論しました。

その① 白岡市のPR活動について

質問
(渡辺)



人口流入の促進や地域活性化の観点からも市の知名度を上げ、イメージアップを図っていくべきと考える。映画やドラマのロケ地斡旋、撮影誘致などを行う専門部署を設け、マスメディアとのタイアップによる積極的な営業活動を行っていく事は考えられないか？

現在のところはマスコットキャラクターやロゴマークの作成、ふるさと納税、SNS等で市をPRしていく予定。映画やドラマ、CMなどのロケ地の誘致活動、いわゆるフィルムコミッションについては戸田市や春日部市などはすでに取り組みを始めている。先進市の事例を参考にしながら検討していきたい。

答弁



市役所



point

・白岡市では6月よりシティプロモーション戦略(まちの魅力を内外に宣伝する戦略)の一環として「なしべえ」「なしりん」に加え、新たなキャラクターと白岡のロゴマークを公募しています。

・また今月から「ふるさと納税」をリニューアルし、梨やコシヒカリ米、もちもちの木等の特典を用意。税収の増加だけでなく、街のPR・宣伝効果が期待されています。



静かできれいな新白岡の住宅街は、多くのドラマでもロケ地として使用されている。

その② 新図書館について

質問
(渡辺)



新しい図書館は、今ある図書館と比べて具体的にどう変わるのか？
基本計画書には「レファレンスサービスに力を入れた課題解決型図書館を目指す」とあるが？

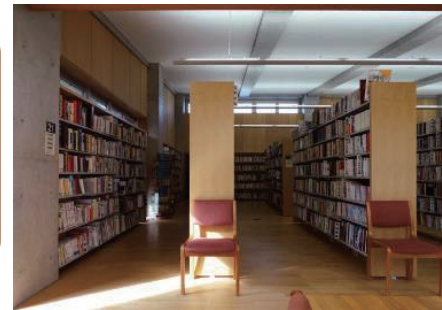
レファレンスサービスとは司書が利用者の調べものや資料探しのお手伝いをするサービス。学習のお手伝いや法律・医療など暮らしの中で生じる問題を解決するための情報提供も積極的に行う。蔵書数もさらに充実させていきたい。

答弁



point

- ・3年後のオープンを目指す新図書館は、図書館、資料館、学習施設の3つの機能が融合された生涯学習施設。
- ・市民の皆様に進捗状況や概要を説明し、ニーズを把握しながら進めていくためにも、公聴会や意見交換会を開いて頂くよう要望しました。



その③ 子育て支援について

質問
(渡辺)



子育て家庭に対する情報提供を充実してほしいという声が多い。何か対策は考えられているか？また、働く女性のニーズを考えると駅の近くに保育所があると便利だと思うが、考えを伺う。

今年度、紙ベースの発信ツールとして、「子育て支援ガイドブック」の発行に向けて準備を進めている。また駅近くの保育所に関しては保育需要と施設整備の状況を見ながら、検討していく。

答弁



point

- ・「子育て支援ガイドブック」は9月に発行予定です。それを読めばワンストップで子育て情報が分かるような、見やすいものにして頂けるよう要望しました。
- ・また近年、JR 東日本は遊休地や駅ビルを利用して駅の近くに保育所を開設しています。埼京線では多数の駅に、高崎線や宇都宮線の駅にも開設され注目されています。駅チカ保育所を今後白岡でも検討して頂くよう要望しました。



渡辺そういちろうPROFILE

桐朋女子高等学校(男女共学)卒業後、アメリカに留学。NY ニュースクール大学にて学ぶ。都内IT 関連会社にて web ディレクターとして企業サイトやニュースサイトの運営に従事。2011 年より地方自治関係者に誘われ政治活動に参加。衆議院議員平沢勝栄の公設秘書として活動し、「白岡の市制を祝う音楽祭」等地域イベントのプロデュースも実施。2015 年より白岡市議会議員として鋭意活動中。詳細は「渡辺そういちろう」にて是非ご検索ください！<http://www.so-wat.net>



次回定例会は9月です。ご近所の事や生活の事、まちづくりや市政について、なんでもご質問、ご意見をお寄せください。



TO BE CONTINUED...